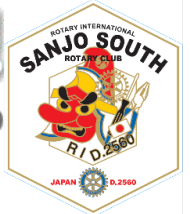




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2024-25 クラブテーマ **親睦から始めよう**



2024. 10. 7

第一例会

No.2501

No. 11



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

永桶 俊一

10月24日は世界ポリオデーです。

国際ロータリー会長のステファニー・A・アーチックさんは今年度ポリオ根絶に全力を尽くしています。ポリオは1960年に日本で5千人を超えて大流行しましたが、生ポリオワクチンの導入により流行は収まりました。1980年の1例を最後に新たな患者は出ていません。現在は百日せき・ジフテリア・破傷風・ヘモフィルスインフルエンザ菌b型の各ワクチンとポリオワクチンの5種混合ワクチンを生後2か月から4回定期接種しているため、国外からポリオが持ち込まれても感染しません。

野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのはアフガニスタンとパキスタンの2か国のみになりました。この2か国でポリオを発症している人が、他国に行くと、日本のようにみんながワクチンを打っていないと、そこでポリオが流行してしまいます。

実際根絶していたと思われるガザ地区において、この戦争により極悪な衛生環境の中ポリオが発生し、ワクチン接種しているというニュースが出ています。

あともう少しというところまで来ていますが、根絶にはさらなる前進と粘り強さが必要になっています。

ロータリー会員はすでにこれまでに24億米ドル(140円換算で3360億円)以上寄付しています。ロータリーは毎年5000万ドルを拠出することを目標にしています。

ビル&メリнда・ゲイツ財団はロータリーからポリオ根絶への寄付に対し2倍額を上乗せすることを約束しました。従ってロータリーから5000万ドルの寄付があればゲイツ財団とあわせて1億5000万ドルが寄付されることとなります。

三条南ロータリークラブも毎年1人30ドルを長年にわたり寄付しています。

我々ロータリアンのポリオ根絶に対する活動は、一般の方はほとんど知らない状態です。

南雲ガバナーの地区重点目標には「外部へのアプローチ：公共性を高め、ロータリーの認知度を高めること」が目標のひとつになっています。

公式訪問事前御伺い書において「区内の他クラブと連携してやってみたいことはなんですか」という問いがありました。

来年の4月19日、たいぶんマルチホールで三條市合併20周年記念イベントコンサートがあります。そこで三條4ロータリークラブが後援します。エンド・ポリオの幟旗を会場の屋外に立てて、受付でエンド・ポリオのチラシを配り、広く市民にロータリー活動を知ってもらい公共イメージの向上を図りたいと思っています。

◆本日の出席：39名中23名

◆先週の出席率：86.37%

◆先週までのメイクアップ：9/17 三條北 RC へ坪井康紀さん、峰嶋由紀子さん▶9/21 公式訪問打ち合わせ会(三條ロイヤルホテル) 永桶俊一 会長、田中康之 幹事▶9/25 地区大会記念ゴルフ大会(長岡 CC)▶藤田寛嗣さん、関博市さん、木村謙さん、中村靖さん▶9/26 三條東 RC へ坪井康紀さん、丸山智さん▶9/30 三條南 RC (公式訪問欠席の記帳) 田村隆雄さん、野崎正明さん、坪井康紀さん、榎本剛彦さん▶10/5 第1回米山奨学委員長セミナー(イタリア軒) 吉沢栄一さん

◆幹事報告 田中康之 幹事

▶「米山記念奨学委員長セミナー」開催のご案内▶2024年10月5日(土)14:00▶会場:ホテルイタリア軒▶講演:周燕妮(シウ イヅ) (2560地区米山学友)▶体験発表米山記念奨学生▶「室賀年度:クラブ会長幹事ラーニング」のご案内▶2024年11月2日(土)13:00▶会場:ホテルイタリア軒▶「ロータリー財団補助金管理セミナー」のご案内▶2024年11月30日(土)12:00▶会場:ホテルイタリア軒▶地区大会記念親睦ゴルフ大会お礼状▶公式訪問お礼状

◆2024年10月のロータリーレート 1ドル=142円(9月レート145円)

◆理事・役員会報告

日時:2024年10月7日(月)12:10より

会場:三條信用金庫3階ロビー

出席:14名中10名

議事1. 赤い羽根共同募金について **【承認】**
スマイルBOX会計より1万円

議事2. 能登半島豪雨災害義援金について **【継続】**

議事3. 親睦例会忘年会について **【承認】**
「家族」をお招きして開催する



国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック (米国)
第2560地区ガバナー 南雲 博文 (長岡)
第4分区ガバナー補佐 杉山 幸英 (三條)
会長 永桶 俊一
幹事 田中 康之
SAA 塩入 栄助

事務局
〒955-8666 三條市町2-5-10
三條信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

10/7 14,000円 本年度累計 217,000円

永桶会長「10月3日の合同公式訪問に御参加ありがとうございました。何回か4RCで集まりましたが三条RCの段取りで無事終わりました」

田中幹事「先日、ガバナー合同公式訪問が無事に終わり、少しホッとしました」

松崎さん「昨日、長男が結婚いたしました」

関さん「先日の公式訪問では皆様お疲れさまでした」

大澤さん、坂井さん、田代さん、銅冶さん、熊倉さん、石山さん、中村さん、渡辺(俊)さん、坪井さん

「BOXに協力します」

加藤さん「BOXにご協力ありがとうございました」

「ロータリーの友」10月号より

クラブ会報委員会

田代 徳太郎 委員

ロータリーの友の記事の紹介の当番が回ってきました。

10月号左側の横書き側から紹介させていただきます。

5ページに10月24日の世界ポリオデーに際して、ポリオ根絶に向けてステファニーA.アーチックR1会長のメッセージが記載されています。

7月に野球のメジャーリーグ、ピッツバーグ・パイレーツの本拠地・PNCパークで開催されたイベント「Strike Out Polio」において、デルモントセーラムRCが主催し130万ドル(1億9500万円)の寄付金を集めたこと。

また、自転車ツアーのチームを組み、メキシコからエバンストンの国際ロータリーの本部まで12日間かけて走破して10万ドル(1500万円)を超える寄付金を集めた事例、その他にもいろいろ紹介され「チームの力が重要です」と訴えています。



7ページに、「地域社会の経済発展月間」の特集で、名士の足跡とロータリークラブと題して

①米山梅吉の生まれ育った町で米山記念館のある静岡県駿東郡長泉町

②渋沢栄一の郷里埼玉県深谷市

③福沢諭吉の出身地大分県中津市

この3人の名士の出身地とその地域に現在あるロータリークラブとの関わりが書かれています。

次に20ページ21ページをご覧ください。米山記念奨学会の資料です。

理事のところから2560地区から高橋秀樹PG、評議員のところから2560地区から大谷光男PGが居られます。

46ページをご覧ください。

現在の日本のロータリーの会員数が7月末で83,038人、2560地区は54クラブで2024人となっています。

今度は逆の表紙、縦書きのページへ行きます。

縦書きページの13ページに連載している「にっぽんふうど」で、駅弁の発祥地が定説では宇都宮であること、サンドイッチや横浜のシユウマイ弁当、そして駅弁ではない、宇都宮ギョウザとの縁が書かれています。

続いて16ページから17ページに「米山奨学生同士の結婚」という見出しに目が向きました。

「いわき小名浜クラブ」のお世話する白さんという韓国出身の留學生と「いわき内郷クラブ」がお世話するのタイ出身のアイリスさんという留學生が、同じ東日本国際大で知り合い、交際が始まり3年後に結婚したというお話しです。

続いて17ページに「人生100年時代の家」という見出しがあります。

94歳の建築設計の香川県丸亀のロータリアンが書かれています。今、建っている家の多くは100歳を迎える時に住めないとあります。100歳と云う年齢はともかく、体が思うように動けなくなった時のことを考えて作られていないということです。

最後に20ページ「あるある相談室」です。

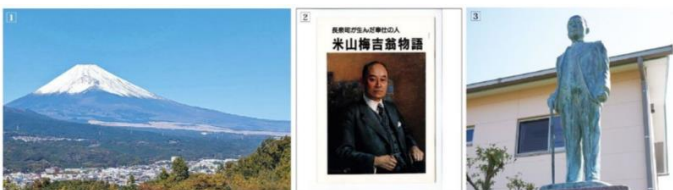
入会3年目の新潟県の37歳会員の悩みごと、入会前、ロータリーは地域に根差したすばらしい活動をしているところと聞いていたが入ってみるとマンネリの例会や懇親会ばかり。それなのに、先輩会員からは例会出席や懇親会への参加を鬼のように言うてる。

それに対する相反する2人の回答があります。真宗のお坊さんと、学習塾の主事者です。

面白いので、皆さんで読んで下さい。



①深谷RCが創立50周年を記念して寄贈した駅前のからくり時計。普段は市のイメージキャラクター「ふっかちゃん」が見えているが、正時には渋沢翁が出現する ②深谷RCは市役所内に「渋沢栄一とお札」の展示コーナーを常設 ③渋沢も愛した深谷の郷土料理、煮ほうとう。根菜類のうまみが詰まったしょうゆベースのだしと幅広い麺は相性抜群だ



①富士の山麓に位置する長泉町。富士山頂の気象観測所は1933～37年まで、米山が初代理事長を務めた三井物産の補助を受け運営された ②長泉RC創立50周年時、町内全ての家庭に配布された「米山梅吉翁物語」 ③同じく5周年時に建立した梅吉翁の銅像。母校の後輩が「米山梅吉デー」で奉仕活動をする姿を見守るかのようだ



①福澤諭吉が青年期を過ごした旧居(中津市留守屋町) ②福澤諭吉旧居のすぐそばには、中津RCが2020～21年度に移転事業を行った向笠記念公園がある ③中津城3階は中津RCが寄贈した展示物がズラリ。創立50周年時の当地の蘭学の歴史を紹介したハネルの、60周年時の向笠R1会長の足跡をたどったハネルと、世界各国を訪問した際にももらった記念品が展示されている

社会奉仕事業

非常時用ポータブル電源装置を寄贈

(ロータリー財団地区補助金活用事業)

10月7日(月)、例会終了後に三条市長室を訪
問して電源装置3台を寄贈しました。

災害時の備えとして、三条・栄・下田の各市
庁舎に1台ずつ設置されます。



2024/10/07 14:03



2024/10/07 14:03



2024/10/07 14:26



2024/10/07 14:27

非常時用ポータブル電源装置3台 三条南ロータリークラブ三条市に寄贈

三条、栄、下田3庁舎に配置

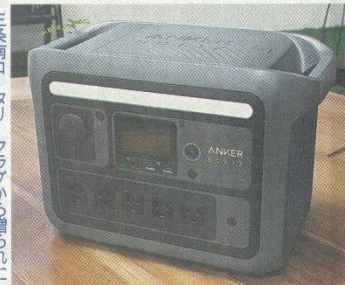
三条南ロータリークラブ(永桶俊一会長、会員三十九人)は、白、三條市に非常時用ポータブル電源装置三台(一台約十万円)を寄贈した。

同クラブでは、学校などに自動体外式心臓除颤器(AED)の半島震を受け、有事の際は市民への備えに、非常時用ポータブル電源装置三台(一台約十万円)を寄贈した。



目録を手渡す永桶会長と田中幹事(右から)

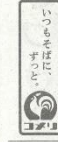
三条南ロータリークラブから贈られた非常時用ポータブル電源装置



役立てほしいと、ロータリー財団地区補助金を活用し、停電時に携帯電話の充電や電化製品が使用できる非常時用ポータブル電源装置を贈ることとし、説明を受ける。寄贈したポータブル電源装置はモバイルバッテリーなどの充電機を進めているなかで、連動型の世界トップクラスのシェアを持つ中国Anker(アンカー)に協力していただき、感謝した。

最後に永桶会長は「ことしは7・19水害から二十年。何もなければ一番いいが、いざというときのために役に立つ機器は連続して四十八回充電が可能というスマートフォンの容量は八百mAhまで、奥行き二、三センチ、高さ二十センチ、重さ約二キロ、平松修之助会長、田中康之幹事は六人が市役所第一会議室を訪ね、今後、三条、栄、下田の三庁舎に、市民が使えるよう、目録を手渡した。

装置を贈ることとし、説明を受ける。寄贈したポータブル電源装置はモバイルバッテリーなどの充電機を進めているなかで、連動型の世界トップクラスのシェアを持つ中国Anker(アンカー)に協力していただき、感謝した。



三条南ロータリークラブ
会長 永 桶 俊 一 様

謹啓 清秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度は、ポータブル電源を御寄贈いただき、誠にありがとうございました。
頂戴いたしました寄贈品は、御意向に沿って三条市役所各庁舎に設置し活用させていただきます。
貴会の御厚情に対し、略儀ながら書面をもちまして厚くお礼申し上げます。

謹白

令和6年10月吉日

三条市長 滝 沢



近隣クラブ例会変更のご案内

記帳場所

- 10/22(火)三条北RC 三条ロイヤルホテル
- 10/24(木)三条東RC 三条ロイヤルホテル
- 10/25(金)吉田RC 吉田産業会館(10~15時)
- 10/28(月)三条南RC 三条信用金庫本店内事務局
※職場例会御欠席の方は記帳できません
- 10/30(水)三条RC 三条信用金庫本店内事務局
- 10/31(木)三条東RC 三条ロイヤルホテル
- 加茂RC 加茂市産業センター